

JEA宣教フォーラム福島 2021

～これまでのフクシマと、これから～

日時 11月23日(火・祝)10:30～24日(水)15:15

会場 ビッグパレットふくしま(郡山市)から配信。完全オンライン(ZOOM)

参加費 3,000円(事前登録制)

HP <https://hattorikibou.wixsite.com/jeafukushimaforum>

プログラム

23日(火・祝)

- 10:30～10:45 開会礼拝 石田敏則氏(JEA理事長)
- 10:45～12:45 集会Ⅰ 「これまでのフクシマ」作家・ジャーナリストの視点から
渡辺一枝氏、崔善愛氏、本田雅和氏
- 14:00～17:00 集会Ⅱ 「これからのフクシマ」今後の宣教について
基調講演 吉持日輪生氏
座談会 ファシリテーター：岩上敬人氏(JEA総主事)
木田恵嗣氏、西小野健氏、野寺恵美氏、西岡義行氏
- 19:00～20:30 分科会 (JEA宣教委員会)

24日(水)

- 10:00～12:00 集会Ⅲ 「フクシマからの5つの祈り」
ファシリテーター：永井敏夫氏(JEA宣教委員会)
吉持日輪生氏、木田恵嗣氏、西小野健氏、野寺恵美氏、西岡義行氏
- 13:00～15:00 ワークショップ 互いにつながるために。テーマ別。
- 15:00～15:15 閉会礼拝 中西雅裕氏(JEA宣教委員会)

東日本大震災直後に頻繁に使われた「絆」「寄り添う」という言葉の意味を、もう一度確認するフォーラムとなることを願っています。
日本各地からぜひご参加ください。

宣教フォーラム福島実行委員会委員長 高橋拓男



主催:宣教フォーラム福島実行委員会・日本福音同盟(JEA)宣教委員会

共催:福島県キリスト教連絡会(FCC)

お問い合わせ:日本福音同盟(JEA)e-mail : admin@jeanet.org

講演者プロフィール

集会 I



渡辺一枝氏
作家

1945年1月、ハルビン生まれ。1987年まで東京近郊の保育園で保育士として働き、退職後作家活動に入る。

2011年8月から福島県の被災地と被災者を訪ねている。著書「ふくしま人のものがたり」（新日本出版社）ほか。



チェンエ
崔善愛氏
作家・ピアニスト

21歳で外国人登録証明書の指紋押捺拒否により特別永住資格を失い、約

20年間裁判で闘った。著書「自分の国を問い続けて」（岩波書店）ほか。現在、恵泉女学園大学・ルーテル学院大学・明治学院大学非常勤講師。日本ペンクラブ会員（平和委員）、「週刊金曜日」編集委員。



本田雅和氏
ジャーナリスト

1979年、朝日新聞社に入社し、盛岡、前橋支局を経て東京本社社会部

記者、北海道・夕張支局長、福島総局記者、南相馬支局長を歴任。2020年に朝日新聞社を退社し、「週刊金曜日」社に入社。著書「「プロメテウスの罫」で問うたこと」（緑風出版）ほか。

集会 II・III



吉持日輪生氏

茨木聖書教会牧師、日本同盟基督教団理事、東京キリスト教学園理事。宣教と福祉を車の両輪としている。



木田恵嗣氏

ミッション東北・郡山キリスト福音教会牧師。NPO法人東北ヘルプ理事。福島刑務所教誨師を21年間務めた。



西小野健氏

東日本大震災では、4年間フルタイムで支援活動。現在、保守バプテスト・郡山聖書バプテスト教会牧師。



野寺恵美氏

日本同盟基督教団・赤羽聖書教会を教会。JEA女性委員長。訳書、朱光朝「岐路に立って」（いのちのことば社）。



西岡義行氏

日本ホーリネス教団・川越のぞみ教会牧師。東京聖書学院教頭、東京ミッション研究所総主事、東京基督教大学非常勤講師。

<お申し込み>

インターネットの登録フォームからお願いします。

<https://forms.gle/GTxLEKIXftEBRosa8>

参加費：3,000円 ※お振込の時点で申込完了です。

振込先：郵便振替口座 00150-8-68442 口座名義人 JEA

※通信欄に「宣教フォーラム参加費」とご明記ください。

ご不明な点がございましたら、日本福音同盟までお問合せください。※申込締切は、11月16日(火)です。

